

# 広報 な か わ だ 2021年 7月



第490号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045)803-6141

2021年7月4日

<https://nakawada-catholic.com>

## † オリンピック開催2021年7月23日

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

7月を英語で JULY、ラテン語で JULIUS (ユリウス)、紀元前にローマ皇帝が自分の名前にした(8月もアウグスト)とされています。オリンピックの開始は紀元前ギリシャが起源とされています。祈祷の使徒カレンダーの7月の意向は「社会における友情」、「オリンピック・パラリンピック」となっています。戦争の時には休戦にして競技が行われたともいわれています。しかし、世界は新型コロナウイルスの感染で混乱している中で開催されることになりました。



7月～8月(ジュライ・オーガスト)を祈りによって迎え、祈りによって無事に終了できますように主に願いましょう。

### 教会ごよみ(7・8月)

	日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
7 月	4	日	主日ミサ(9:00)	年間第14主日	<u>第1地区</u>
	10	土			教会委員会(10:00) 入門講座(14:00)
	11	日	主日ミサ(9:00)	年間第15主日	<u>第2地区</u>
	18	日	主日ミサ(9:00)	年間第16主日	<u>第3地区</u>
	24	土			入門講座(14:00)
	25	日	主日ミサ(9:00)	年間第17主日	<u>第1地区</u>
8 月	1	日	主日ミサ(9:00)	年間第18主日	<u>第2地区</u>
	8	日	主日ミサ(9:00)	年間第19主日	<u>第3地区</u>
	14	土			教会委員会(10:00)
	15	日	祭日ミサ(9:00)	聖母の被昇天[祭]	<u>地区別制限なし</u>
	22	日	主日ミサ(9:00)	年間第21主日	<u>第1地区</u>
	29	日	主日ミサ(9:00)	年間第22主日	<u>第2地区</u>

※週日ミサ、主日以外の祝祭日ミサは記載の日を除き8月末まで行いません。

※8月以降の初金ミサについては、検討後にお知らせします。

## キリストの聖体

日野神父様が膝の手術を6月7日（月）に受けられることになり6月6日（日）から入院なさいました。そこで急きょ藤沢教会の主任司祭、芹沢神父様にキリストの聖体の主日ミサを挙げていただくこととなりました。藤沢教会では毎年、キリストの聖体の主日ミサで初聖体をお祝いするそうですが、今年はコロナ禍の中、諸事情で延期されたとのこと。以下はお説教の要約です。



「現在成人は洗礼、堅信、聖体を入信の秘跡として一度に受け、キリストに結ばれる者とされて信仰に入っていきます。一方、初聖体は幼児洗礼を受けた子供たちにとって教会共同体の一員になっていくという大事な式です。洗礼、堅信は一生に一度しか受けられませんが、聖体は毎週週の初めに受けることができ聖体を受けることによって教会共同体の一員になっていきます。

皆さんも今はコロナ禍にあって月に一度ぐらいしかミサに来られないでしょうが、来られないときも、キリストと結ばれているというだけでなく、共同体と結ばれているというのを思い起こすことが大切です。今日の福音「**取りなさい。これは私の体である。また、盃を取り、感謝の祈りを唱えて、彼らにお渡しになった。彼らは皆その盃から飲んだ。**」（マルコ14・22-23）にあるように、一つのパン、一つの盃をみんなで分け合うということ、私たちがキリストの聖体を祝うということは、一つということを出発点とし、一つということが目的の姿であるので、今日この一つの場所に集まりミサで一つになっていくことを願うならば、今日の私たちの集まりが力になるのではないかなと思います。

今はコロナの影響ばかりでなく、集まるということ自体が難しくなっています。若い人たちはリモート世代と言われているようですが、リモートでどれだけ一体感が持てるのかという点で疑問に思うこともあります。一つというとき、同じ場所、同じ時に集まるのが難しい、失っているからこそ、しかしそれを目指しているところとしてのキリストの聖体を考えていくことが出来ればと思います。キリストがご自分のからだ、ご自分の血を私たちに分け与えてくださった、ただ一人の救い主、ただ一人の御子、ただ一人の私たちの主キリスト、それは私たちが一つになるため。このミサを通し、祈り目指していきたいと思えます。

今年後半コロナが収まって、一同に集まってみんなでクリスマスを祝うことができたらと願っています。機会があるときには同じ場所に集まり一つになることを共に目指し願い、その思いを分かち合っていくことができれば。心を合わせて祈り叶えていきましょう。」

コロナ禍の状況で皆一同に集まれない今だからこそ、私たち一人ひとりが共同体の一員としてキリストのからだをいただき、キリストのからだに結ばれ一つになって、リニューアルされる中和田教会がキリストの愛を伝えられる共同体となるようお願い、目指し、祈ることが大切であると改めて思われました。芹沢神父様には急のことながら快くお越しいたごきミサを挙げていただけましたことを心より感謝申し上げます。尚日野神父様がお元気に退院されたこともご報告いたします。

# 子どものかくし芸をみかく会

<サークル紹介>

滝川 清一

## (発案の動機)

これから実施される中和田カトリック教会の大規模改造に先立ち、2017年2月に、「より良い中和田教会建設へ向けてのアンケート」を取りました。(配布数250部、回収率約28%)その中で良い面としては「小規模なのでコミュニケーションがとりやすく、家庭的な雰囲気がある」などが多く、良くない面としては「高齢化し、活気がなくなっている、教会に来る若い世代が少ない、ミサに来る子どもが減少」などが際立っていました。そこで「洗礼を受けた子ども達やその友だちが楽しく教会に来る場が必要ではないか。」と感じていました。近く新しい教会の完成を機に、多数の教会員と協力し、「自分のうらわさを磨き、友達のうらわさを知り、発表し合っって楽しむ子ども集団とそれを支える大人集団」を実現したいと考えました。

## (かくし芸とは)

なきまね、ものまね。こま、けんだま、折り紙、あやとり、おてだま、皿回し、手品、なわとび、コント、手遊び、めずらしい歌、早口ことば、詩の暗唱、聖句の暗唱、聖歌の暗唱、などが「その子なりに表現できること」と「やさしく磨けそうなもの」として考えてみました。

## (具体的な計画)

月に2回、日曜日のミサ後の30分間で行う・場所は2階のオープンスペース

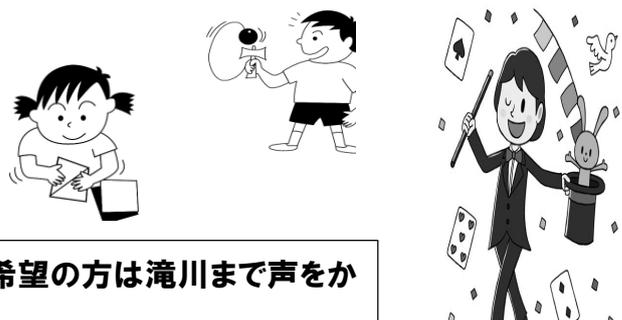
第一期：スタッフの演技：(下手なものと上手なものをおり混ぜておこなう)  
子どもの演技：少しでもできたらみんなでほめちぎる。

第二期：ほめちぎり表彰式(ほめちぎる練習の後、表彰状用意)

第三期：個人のかくし芸小発表会(ミサ後宣伝)

第四期：グループのかくし芸の練習(3回位)

第五回：クリスマスなどのイベントに出演



★スタッフ募集：複数のスタッフが必要です。ご希望の方は滝川まで声をかけてください。

## 委員会だより (文中敬称略)

<6月教会委員会> (6月12日(土) 10名出席)

### 1. 日野神父様のお話

・私の膝の関節の手術で入院していましたが、昨日退院できました。体調も良く、すっかり元の生活に戻りました。入院中は主日ミサに芹沢神父様が来て下さいました。先日、パスカーレ神父様が亡くなりました。お祈りください。

### 2. 教会建物再建:状況報告(小野委員長代理)

・広報6月号に岩渕建設委員長が詳細について書かれてある通りですので、ご覧ください。先日、岩渕建設委員長と建築士との話し合いで、建築確認申請上の問題にならない箇所(屋根工事など)の工事を先行して始めることになりました。前向きに進みつつあります。

### 3. 新型コロナ対応(小野委員長)

1. 近隣教会・自治体の動向概要(資料参照)

・第5地区の中には、地区別制限ミサを解除している教会もある。

→中和田教会は諸事情を鑑みて、今迄通り7月末迄は地区別の主日ミサを継続することに決定した。

・施設入所者の方の動向が気になるが、その調査については今後も検討を続ける。

### 4. 典礼・行事について(大宮・小野委員長)

・6/5の典礼委員会:地区別ミサになっているので、中々皆様と会えないためか話し声が気になって「祈りの場」としての雰囲気は少なくなっているようである。静かにしてほしいという方もいる。

・そろそろ初金のミサを始めてはどうか。

→初金ミサを再開する方向で準備を進め、次回の典礼委員会で細部を詰める(香部屋対応、等)。

・今年の聖母の被昇天ミサ(8/15:祭日)は主日ミサと重なる。

→中和田教会は、地区別制限なしで行う。

### 5. 財務(小野(和)) (資料参照)

(1) 5月度会計報告

・5月度の一般会計、建設会計、愛の献金の会計報告が行われた。

(2) 横浜教区教会建設基金融資契約書と返済予定表について (資料参照)

・5/10に横浜教区建設委員会と中和田教会で4,200万円の建設基金融資の契約が交わされた。

・融資実行日は、6/1と8/2である。6/1に2,000万円が実行された。

・確実な返済には、特別献金がないと困難である。

・(小野委員長) 資金の目途がついたという噂が飛び交っているようだが、目途がついたと言えるのは頭金だけで、教区から融資を受けた長期借入金4,200万円については20年間で返済しなければならない。決して“ひとごと”みたいに考えないで頂きたい。

### 6. 中和田 NEXT の会:状況報告(小野委員長代理)

・広報6月号に中間まとめが掲載されているので、ご覧ください。建物再建完成前に話し合いを再開します。

### 7. 中和田教会献堂50周年+聖堂改築」記念誌の発行について(提案)

・中和田教会は、献堂15周年に記念誌を発行しているが、それ以降発行していないので、2024年の50周年時には発行したらどうか。

・中和田財務は教会建物再建のため逼迫状態が今後少なくとも20年間続く。有償配布を前提として、中和田教会の会計には負担をかけない。

→50周年記念誌を発行する。そのために皆さんで準備する。 以上

<次回委員会 7月10日(土)>

